

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態と治療Ⅲ 脳神経		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	14 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限		教室名	
担 当 教 員	皆巳 和賢	実務経験と その関連資格	医学研究歴14年、専門学校講師歴10年			
《授業科目における学習内容》						
臨床神経学の基礎について、総論を2時間で学習し、各論の一部にも触れる						
《成績評価の方法と基準》						
学期末テスト(100%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシンググラフィカ 健康の回復と看護④脳・神経機能障害/感覚機能障害(メディカ出版) ナーシンググラフィカEX 疾病と看護⑤脳・神経(メディカ出版)						
《授業外における学習方法》						
《履修に当たっての留意点》						
配布資料に従い講義する						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経内科学の基礎—神経生理、解剖、病理を理解する	教科書 配布プリント		
		各コマにおける授業予定	神経学総論 I			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経内科学の臨床—診察法、補助検査、結果の解釈を知る	教科書 配布プリント		
		各コマにおける授業予定	神経学総論 II			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	もっともポピュラーな疾患についての概念を得る	教科書 配布プリント		
		各コマにおける授業予定	神経学各論 I 脳血管障害			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標		教科書 配布プリント		
		各コマにおける授業予定	脳腫瘍、頸部外傷、脳脊髄液異常、脊髄血管異常、脊髄炎			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標		教科書 配布プリント		
		各コマにおける授業予定	神経変性疾患(アルツハイマー病、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、ハンチントン症)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標		教科書 配布プリント	
		各コマにおける授業予定	末梢神経障害、神経筋疾患、脱髄性疾患		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標		教科書 配布プリント	
		各コマにおける授業予定	感染症、中毒、てんかん、内科疾患に伴う神経疾患		
第8回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			